長浜市立湖北病院年末調整システムサービス利用仕様書

1. 総則
	1. 件名

長浜市立湖北病院年末調整システムサービス利用

* 1. 業務目的

新たに年末調整システムサービスを利用することにより、ペーパーレス化及び事務の効率化を行い作業時間の短縮を目的とする。

また、セキュアなクラウドサービスを利用することによって業務用端末だけでなく

職員個人の電子デバイスを利用することで時間や場所にとらわれることのない柔軟な業務形態を可能にし、職員の執務環境を向上させることを目指す。

1. 業務概要
	1. 機能要件

単独のサービスにおいて「別紙　機能要件書」の各事項を全て満たすものである

こととする。

* 1. 利用対象職員数

　330～350人　　（参考）令和６年９月1日時点　339人

* 1. サービス利用期間

契約締結日の翌日から令和11年3月31日まで

（地方自治法第234条の3に基づく長期継続契約）

基本方針

本業務の実施にあたっては、基本方針として次の事項を満たすものであることと

する。

①　基本要件

ア）災害やトラブルが発生しても業務が継続でき、早期に復旧できるシステムを

　構築するため、 院内にサーバーを設置しないクラウドサービスであること。

イ）法改正、制度改正に対し、柔軟に対応・拡張できる仕組みであること。

ウ）パッケージサービスの導入を基本とする。

エ）クライアント側に専用のソフトウェアを必要としないWebサービスであるこ

と。

オ）最新のブラウザーやOS等のソフトウェアに対応すること。

②　画面要件

直感的に操作できる画面設計であり、以下を考慮した画面を備えていること。

ア）視認性（画面要素の配置の的確性、配色や文字の大きさの的確性、画面項目

　の必要十分性、疲れにくさ等）が高いこと。

イ）操作（キーやマウスの使用法、編集補助機能等）が効率的であること。

ウ）誤操作防止機能を有していること。

エ）データの入力と表示に一貫性をもたせること。

オ）操作方法の習得の容易であること。

③　連携要件

1. 必要に応じて連携する各システムとの連携を正しく行うことができるよう、

技術的支援等を提供すること。

1. 他システムからのデータ取り込み時にエラーが発生した場合、エラー原因が

わかる仕組みがあること。

連携するシステム：京都電子計算株式会社

『ＳＡＬＴ／ＥＳ　人事給与システム』

④　拡張性要件

ア）法改正と帳票レイアウト変更等の対応には、追加費用を要しないこと。

イ）APIを公開していること。

ウ）同時接続利用者数に制限がないこと。

エ）ディスク容量やページビューなど、提供リソースに制限がないこと。

⑤　上位互換要件

OSやミドルウェアのバージョンアップに対応する措置は、受託者が対処し、追

　　　　加費用を要しないこと。

⑥　セキュリティ要件

院内外からのさまざまな脅威に、有効かつ確実な対策を講じることとし、以下の

要件を満たしていること。

ア）データセンターは日本国内にあること

イ）システムにおいてはシステム全体を管理する機密保護システム等を有し、デー

　タ利用の権限管理設定が可能であり、不正なアクセスからデータ保護を図ること。

ウ）所属、職員、係等に対する詳細なアクセス権の設定により、不正なアクセスか

　らデータ保護を図ること。

エ）二段階認証に対応していること。

オ）アカウント権限に応じて送信元IP制御を設定できること。

カ）個人番号・パスワードについては暗号化して保存していること。

キ）通信はSSL/TSLで暗号化していること。

ク）情報漏えい等の有事の際に備え、監査ログ取得機能を有していること。

⑦　データ保護対策要件

ア）外部からの攻撃を受けないよう、物理的または論理的に閉鎖された環境でサー

ビスを提供し、外部媒体からウイルス感染しないよう、対策ソフトウェアを導入・

更新していること。

イ）障害復旧に要するデータバックアップは、日次で取得し、簡素で迅速・確実に

復旧ができる方法を講じること。

ウ）冗長化構成とするなど、サーバー等のハードウェアに起因する障害やシステム

障害、ネットワーク障害等といったハードウェア・ソフトウェアの両観点から対

策を行い、障害等が発生しても、業務に影響を及ぼさないような構成とすること。

エ）障害発生時に迅速に対応できるサポート体制が構築されていること。

オ）他利用者の障害が、当院システムへ影響を及ぼさないこと。

カ）データ漏洩・破壊時の損害保険に加入していること

⑧　サポート要件

ア）過去の問合せ履歴を顧客ごとにデータベース管理していること。

イ）職員からの問合せに対応できること。

ウ）システム導入、運用における機能マニュアルを動画やWebページで公開してい

ること。

1. その他

（１）法令等の遵守

①　受託者は、著作権法、不正アクセス行為の禁止等に関する法律（平成11年法律

第128号）等の関係法規を遵守すること。

②　受託者は、個人情報の保護に関する法律（平成15年法律第57号）及び受託者

　が定めた個人情報保護に関するガイドライン等を遵守し、個人情報を適正に取り

扱うこと。

③　受託者は、長浜市情報システム運用管理規程（平成18年長浜市訓令第9号）、長浜市情報セキュリティ基本方針に関する規程（平成28年長浜市訓令第36号）、長浜市情報セキュリティ対策基準に関する規程（平成28年長浜市訓令第37号）、長浜市立湖北病院情報セキュリティポリシーを遵守すること。

　（２）資料の保管

　　　　年末調整関係資料については、法定期間保管すること。この間、発注者が資料の提出を求めた場合は、関係資料を無償で提供すること。

（３）疑義の解決

本仕様書に定めのない事項又は疑義が生じた場合は、発注者と受注者が誠意をもっ

て協議を行い、これの解決を図ること。

別紙　機能要件書

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **No** | **分類** | **機能詳細** |
| 1 | システム要件 | 職員番号をIDとしてログインできること |
| 2 | メールアドレスをIDとしてログインできること |
| 3 | 機能ごとに閲覧・編集・削除の権限管理ができること |
| 4 | 部署マスタと連動して操作範囲の権限を設定できること |
| 5 | 可用性 | サービス提供時間は24時間365日であること（計画停止は除く） |
| 6 | サーバーは複数データセンターで冗長化していること |
| 7 | 信頼性 | 死活監視、パフォーマンス監視、エラー監視を行っていること |
| 8 | 障害監視間隔は5分以内であること |
| 9 | 監査ログを取得していること |
| 10 | 障害報告や対応状況を随時公開していること |
| 11 | 管理者向け | 年末調整に関する書類の情報をPCやスマートフォンを利用して回収できること・今年の給与所得者の扶養控除等（異動）申告書・来年の給与所得者の扶養控除等（異動）申告書・給与所得者の保険料控除申告書・給与所得者の基礎控除申告書 兼 給与所得者の配偶者控除等申告書 兼 所得金額調整控除申告書・住宅借入金等特別控除申告書 |
| 12 | 給与計算システムに取り込むための上記CSVデータおよびPDFデータを出力できること |
| 13 | 年末調整に関する書類に初期表示するための個人情報のCSVデータを取込できること |
| 14 | 保険料データを事前にインポートし、職員画面に初期表示（修正可能）できること |
| 15 | 団体扱いの生命保険データを事前にインポートし、職員画面に初期表示（修正不可）できること |
| 16 | 当年度に取り込み・入力したデータを翌年度の年末調整実施時に引き継いで利用できること |
| 17 | 未回答の職員に対してシステム上で督促ができること |
| 18 | 年末調整実施前後の個人情報に関する差分データを出力できること |
| 19 | 管理者が職員の回答状況や完了状況をシステム上でリアルタイムに確認ができること |
| 20 | 管理者が職員の保険情報を添付画像と比較してリアルタイムに確認ができること |
| 21 | 書類ごとに差戻しをシステム上で行えること |
| 22 | 管理者が代理で書類情報を記入・修正ができること |
| 23 | 操作ログの取得・閲覧ができること |
| 24 | 書類に関するコメントを記載できること |
| 25 | 複数名で確認を行うためのダブルチェック機能があること |
| 26 | 管理者からの問い合わせに電話対応ができること |
| 27 | 職員向け | 職員の年末調整に関する情報入力はアンケート形式など簡易に回答ができること |
| 28 | 回収が必要な各種証明書（前職の源泉徴収票、障害者手帳、保険料控除証明書）については画像データをアップロードができること |
| 29 | 保険料の控除金額は自動計算されること |
| 30 | 住宅ローン控除申告書について記載サンプルを作成できること |
| 31 | 職員からのよくある問合せをチャットボットやFAQ、ヘルプページなどで本人が自己解消できること |
| 32 | 入力後、本人による再チェックができること |